

償還交付運用報告書

人民元建て債券ファンド

〈愛称〉 点心債

追加型投信／海外／債券

繰上償還

作成対象期間（2017年12月6日～2018年3月1日）

最終期（償還日 2018年3月1日）

受益者のみなさまへ

償還時（2018年3月1日）	
償還価額	9,440円61銭
純資産総額	152百万円
最終期 （2017年12月6日～2018年3月1日）	
騰落率※	0.6%
期中分配金合計	－円

※騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「人民元建て債券ファンド」は、信託約款の規定に基づき、2018年3月1日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、「中国本土以外で発行・流通している人民元建て債券」等を実質的な主要投資対象とし、人民元高による為替差益と債券投資による運用収益の獲得を目指すことにより、信託財産の成長を図ることを目的とします。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも当社商品につき引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

〈運用報告書（全体版）の閲覧方法〉

右記URLにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

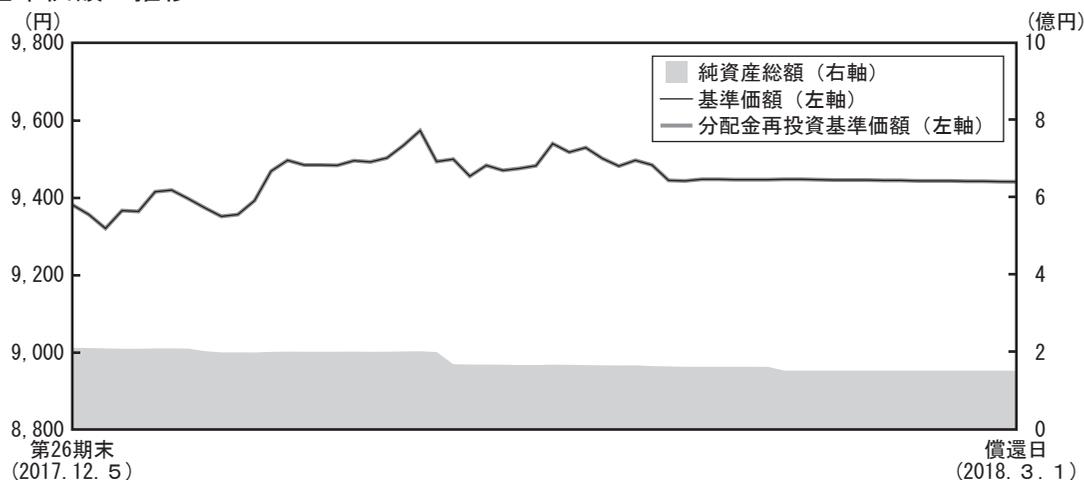
お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

運用経過

■ 基準価額の推移



第27期首：9,381円
 償還時：9,440円61銭（期中分配金合計一円）
 騰落率：0.6%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2017年12月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund」への投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■ 基準価額の主な変動要因

UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fundに組み入れている点心債銘柄の利金収入等がプラスに寄与したことから、当ファンドの基準価額は小幅に上昇しました。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	最終期		項目の概要
	(2017年12月6日~2018年3月1日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.252%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,453円です。 ファンドの運用の対価
(投信会社)	(8)	(0.089)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(14)	(0.153)	
(受託会社)	(1)	(0.010)	
(b) その他費用	0	0.000	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	24	0.252	

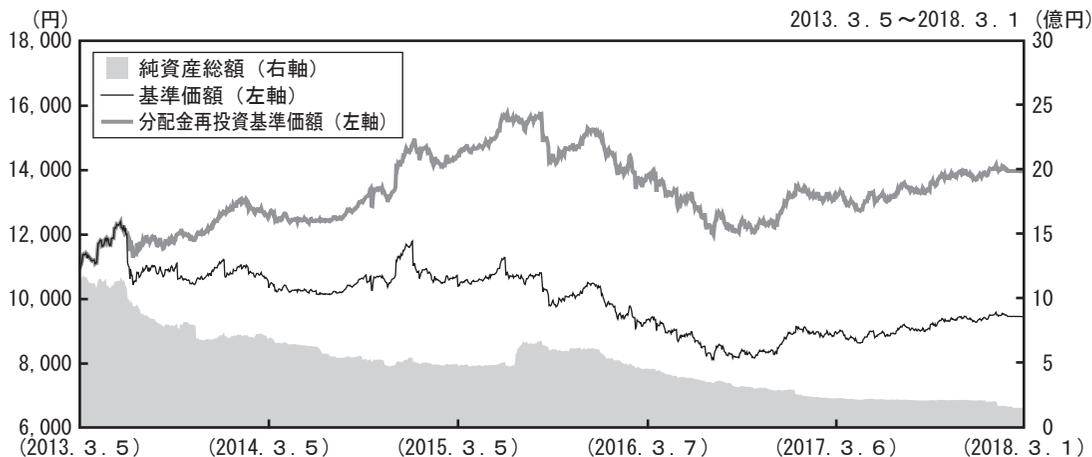
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

■最近5年間の基準価額等の推移



- ・分配金再投資基準価額の推移は、2013年3月5日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund」への投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2013年3月5日 決算日	2014年3月5日 決算日	2015年3月5日 決算日	2016年3月7日 決算日	2017年3月6日 決算日	2018年3月1日 償還時
基準（償還）価額	（円）	11,025	10,336	10,370	9,356	8,947	9,440.61
期中分配金合計（税引前）	（円）	—	2,150	1,500	650	0	0
分配金再投資基準価額騰落率	（%）	—	13.8	15.0	△ 4.2	△ 4.4	5.5
純資産総額	（百万円）	1,161	697	478	454	226	152

■投資環境

当期の点心債（中国本土以外、主として香港で発行されている人民元建て債券）市場は上昇しました。

期初の点心債市場は方向感に欠ける展開となりましたが、1月に入り、良好な中国のマクロ経済指標等を背景に、点心債市場は上昇しました。その後も、同月に発表された2017年のGDPが前年比6.9%の伸びと市場予想を上回ったことや、人民元が対ドルで堅調に推移したこと等を受けて、点心債市場は底堅く推移しました。

期末にかけては、米国の長期金利が大きく上昇する中、米国等の主要株式市場が急落したものの、点心債市場への影響は限定的となりました。

為替市場は、期の後半に主要通貨が対円で下落する中、オフショア人民元も対円で下落しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund」および「損保ジャパン日本債券マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。

期初から、「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund」への投資比率を高位に維持した後、償還までにキャッシュ化しました。

（UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund）

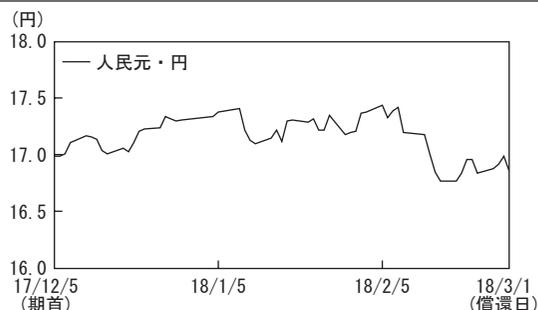
当ファンドは、クーポンが平均3%程度の利回り銘柄を組み入れつつ、各種金融、食品・生活必需品小売り、公益等の複数のセクターへ投資を行い、リスク分散を考慮しながら収益の獲得を目指しました。また、デュレーションは1年未満を維持しました。

個別銘柄では、保険のバリュー・サクセス・インターナショナル（クーポン4.75%、2018年11月4日償還）の組み入れ等を高位に維持しました。

（損保ジャパン日本債券マザーファンド）

金利戦略は当社の定量分析に基づき、12月は中期ゾーンをアンダーウェイトするショートデュレーション戦略、1月以降は、超長期をオーバーウェイトするロングデュレーション戦略を取りました。債券種別戦略は、非国債のオーバーウェイトを継続しました。

為替レートの推移



（出所：投資信託協会）

（注）為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、「UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund」への投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

■分配金

該当事項はありません。

※設定来の運用経過については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

<償還を迎えて>

当ファンドは、2018年3月1日をもちまして信託期間を終了し、繰上償還とさせていただくこととなりました。受益者の皆様のご愛顧に心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

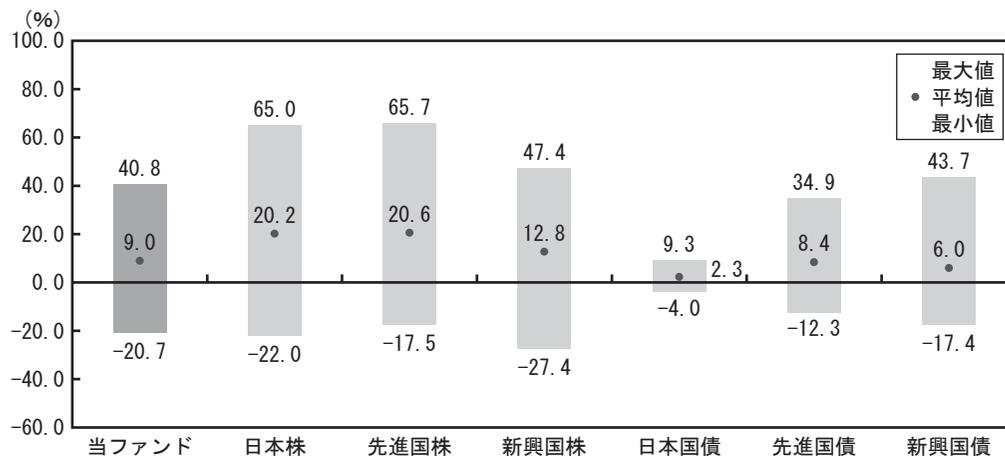
■お知らせ

- 公告の方法を「日本経済新聞に掲載」から「電子公告」へ変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました（2018年1月15日）。
- 受益者の利便性向上のため、投資信託約款の「資金の借入額の限度に関する記載」の変更を行いました（2018年1月15日）。

■当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2011年7月28日から2018年3月1日まで（当初、2021年6月7日まで）	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。	
主要投資対象	人民元建て債券ファンド	投資信託証券
	UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund	中国本土以外で発行・流通している人民元建て債券等
	損保ジャパン日本債券マザーファンド	日本の公社債
運用方法	<p>①主として「中国本土以外で発行・流通している人民元建て債券」等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。</p> <p>②人民元高による為替差益と債券投資による運用収益（インカムゲイン・キャピタルゲイン等）の獲得を目指します。</p> <p>③原則、年4回決算を行います。</p>	
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



期間：2013年3月～2018年2月

* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

- 日本株・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
- 先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
- 新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）
- 日本国債・・・NOMURA-BPI 国債
- 先進国債・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。
 ※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

- ・当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- ・全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ・上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

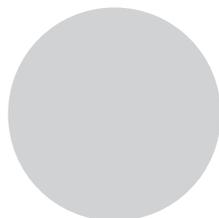
当該投資信託のデータ

■当該投資信託の組入資産の内容

○組入ファンド

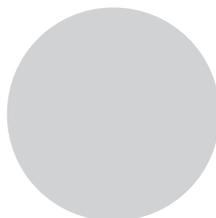
償還時における組入ファンドはありません。

○資産別配分



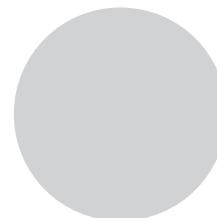
コール・ローン等
100.0%

○国別配分



日本
100.0%

○通貨別配分



日本円
100.0%

(注) 比率は償還時における純資産総額に対する評価額の割合です。資産別配分および国別配分のその他には、現金等が含まれます。

■純資産等

項目	償還時
	2018年3月1日
純資産総額	152,212,373円
受益権総口数	161,231,509口
1万口当たり償還価額	9,440円61銭

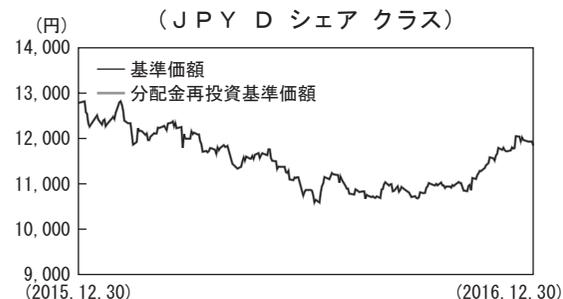
※当作成期間（最終期）中における追加設定元本額は193,129円、同解約元本額は64,298,738円です。

■組入上位ファンドの概要

※組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過および全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<UBP OPPORTUNITIES SICAV-SIF - Prudence RMB Income Fund>

○基準価額の推移



- ・基準価額は、人民元建て債券ファンドの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- ・分配金再投資基準価額は、2015年12月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

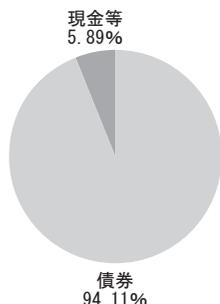
○組入上位10銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日	国・地域	比率
1	KUNZHI LTD	5.88%	2017/01/15	中国	22.1%
2	LENOVO GROUP LTD	4.95%	2020/06/10	中国	14.8%
3	VALUE SUCCESS INTL LTD	4.75%	2018/11/04	香港	13.3%
4	ICBCIL FINANCE CO LTD	3.90%	2018/06/18	中国	9.2%
5	OCEAN WEALTH LTD	5.25%	2017/07/07	中国	7.4%
6	AGILE GROUP HOLDINGS LTD	6.50%	2017/02/28	中国	7.4%
7	I. T LTD	6.25%	2018/05/15	香港	6.9%
8	PROVEN HONOUR CAPITAL	4.55%	2017/09/25	中国	5.5%
9	UNICAN LTD	5.60%	2017/09/18	中国	3.7%
10	VANKE REAL ESTATE HK	4.50%	2018/12/04	中国	3.7%
組入銘柄数				10銘柄	

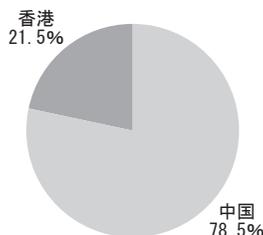
○1万口当たりの費用明細

当該期間（2016年1月1日～2016年12月31日）の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

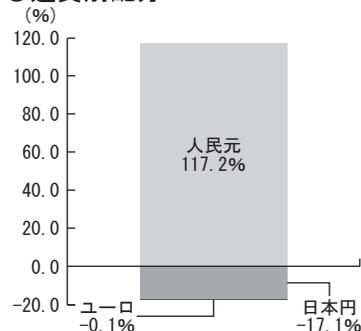
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2016年12月31日）現在のものです。

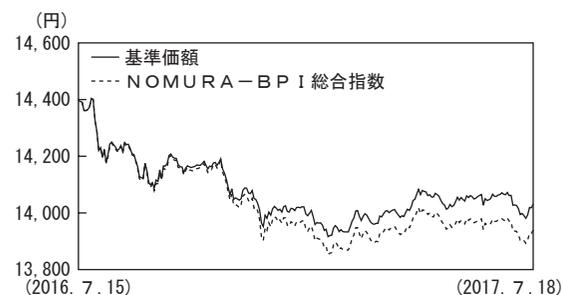
(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 資産別配分および国別配分のその他には、現金等が含まれます。

(注4) 組入上位10銘柄、国別配分および通貨別配分は、UBP インベストメントおよびブルーデンス・インベストメント・マネージメントが作成したデータを掲載しています。資産別配分は、組入ファンドの財務諸表より、委託会社が翻訳し作成したものです。

<損保ジャパン日本債券マザーファンド>

○基準価額の推移



・ベンチマーク（NOMURA-BPI総合指数）の推移は、2016年7月15日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。

○組入上位10銘柄

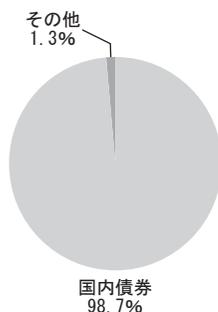
	銘柄名	債券種類	償還日	比率
1	131 5年国債	国債証券	2022/3/20	7.5%
2	345 10年国債	国債証券	2026/12/20	3.9%
3	148 20年国債	国債証券	2034/3/20	3.7%
4	152 20年国債	国債証券	2035/3/20	3.5%
5	151 20年国債	国債証券	2034/12/20	3.4%
6	35 30年国債	国債証券	2041/9/20	3.2%
7	160 20年国債	国債証券	2037/3/20	3.1%
8	342 10年国債	国債証券	2026/3/20	2.6%
9	329 10年国債	国債証券	2023/6/20	2.4%
10	51 30年国債	国債証券	2046/6/20	2.3%
組入銘柄数			86銘柄	

○1万口当たりの費用明細

(2016年7月16日～2017年7月18日)

項目	
その他費用 (保管費用) (その他)	0円 (0) (0)
合計	0

○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については2ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

(注3) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2017年7月18日）現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

■ 指数に関して

○ 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時 (1968年1月4日終値) の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数 (TOPIX) は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCI コクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)

MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース) は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI 国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P. Morgan GB I-EM グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。